

北市長

皆さん、こんにちは。

今お話にありました、令和元年度の富良野市交通安全推進協議会開催にあたりまして一言。

辞令も省略で失礼をしたが、委員となった皆様にはこのあとの協議にはご尽力いただきたいと思う。

またそれぞれ関係する機関、団体の代表ということでお集まりの皆様におかれましては平素から富良野市の交通安全の推進、啓発、飲酒運転撲滅などの諸般の活動にご尽力頂いておりますこと重ねてお礼申し上げます。

今回提案している案件については、後ほどご協議を頂くわけですが、まさに平成28年度のこの審議会の中で第10次富良野市交通安全計画を策定した。

の中に盛り込まれている観光客に対する交通安全対策などは、7月を迎えて各地域でのイベントの開催、それに伴い観光バスやレンタカーでおいでになる方々が急激に増える時期でもある。

そういう意味で観光客に対する更なる安全対策というものが求められている。

平成30年の交通死亡事故の状況ですが、北海道全体で141名、減少している状況ではあるが、上川管内においては前年比2名増の18名、旭川方面管内では、前年比10名増の32名が犠牲になっており、また富良野市においても2名が亡くなっている。

開催時期が3月から6月ということで今になっているが、今年一年の対策としてこの後協議をしていただき、皆さま方の意見を富良野市の交通安全対策に反映させて頂きたい。

今日の会議を契機として富良野市の交通安全ゼロを目指した活動が、益々充実したものになるよう祈念し、開会の挨拶とさせて頂く。

山下市民生活部長

これより推進協議会を開始します。議長につきましては、あらかじめ指名する委員にお願いしたいと思うが。

(いいよの声あり)

山下市民生活部長

ありがとうございます。ではあらかじめ指名された委員ということで、富良野市交通安全協議会会長 平沢幸雄様をお願いします。

平沢会長

議長を仰せつかりました、富良野市交通安全協議会会長の平沢です。

それでは、平成30年富良野市交通事故統計について(1~12月)の案件について事務局よりお願いします。

事務局

交通事故統計資料により説明

平沢会長

富良野警察署、永洞課長、補足説明などありましたらお願いします。

永洞富良野警察署交通課長

富良野市管内の交通事故情勢の特徴を簡単に説明します。

昨年の人身事故の特徴として、時間帯は日中、月別は11月に6件で最も多く次いで8月の5件、特に7月から下半期にかけてが多い実態。

道路別では、市道で17件、国道で9件、道道で1件、その他で1件、富良野警察署管内では56件の発生の内、約6割が富良野市での発生、事故の累計では、出会い頭と追突で全体の約6割を占める。

主な違反別として、わき見、安全不確認などの安全運転義務違反で23件、通行目的としては、観光、次いで買い物となっています。参考までに外国人の人身事故は3件発生している。

平沢会長

続きまして、富良野消防署 赤平署長様。先ほどの概要への補足説明をお願いします。

赤平消防署長

救急出場は平成29年度からは若干の減少傾向にある。特に多いのは外国人の交通事故、これは増加している。また、老人による自転車の歩道からの脱輪も増えており、地鑑定では夜間の0時から3時の若者の事故が増えている。

平沢会長

続きまして「令和元年度の交通安全運動推進方針について」ということで事務局より説明をお願いします。

事務局

交通安全推進方針について説明

平沢会長

続きまして、第10次富良野市交通安全計画の推進について事務局からの説明をお願いします。

事務局

富良野市交通安全計画について説明

平沢会長

ここで、今まで説明のあった部分に関して、ご意見、質問等がありますか？
無いようであれば次に、その他の情報交換に入らせて頂く。よろしいか？

(いいですの声あり)

それでは、情報意見交換ということで、職場を代表して来ている皆様から一言ずつ頂くが、時間の関係もあるので一人2分程度でお願いしたい。

田中警察署長

飲酒運転については、2,3日前にも管内で検挙されている。1件でもあるということは、氷山の一角に過ぎない。皆さんの身の回りではないかもしれないが、飲酒運転をしている人がいるという認識を持ってもらいたい。

交通事故などは、観光客や外国人が多いが飲酒運転による検挙は、地元の間が多いという状況で、夏の交通安全運動が始まり、7/13が飲酒運転根絶の日です。こういう機会に啓発やまた再認識してもらえるように広報して頂きたい。

成瀬旭川開発建設部所長

現在、花園橋の架け替え工事をしている。7月5日の午前6時30分から仮橋を通ってもらっている。通行の際には気をつけてください。

(質問者) 架け替えが終って本線に戻れるのはいつ？

成瀬旭川開発建設部所長

今の予定では来年の8月。

近内教育長

私の方からは、小学校の交通安全対策と、5月の滋賀県大津市の保育園児が交通事故の犠牲になった件の対応について。

小学校については、平成28年度に交通安全プログラムを制定し、それにもとづき校区における通学路の安全確保に向けた関係機関の協力により行った危険可視の合同点検、対応策について現在整理している。

そういった中で、扇山小学校のすぐそばの国道38号とのT字路は、大型トラックも頻繁に走る非常に交通量の多い交差点で、扇山小校長とコミュニティースクールなどが、連名で各機関宛てにガードレールの設置を要望している。

交通安全対策、教育といったことを日頃からそれぞれの学校で進めていくと校長会等を通じて啓発をしている。

保育所の園児の関係については、保育所は市内に4カ所あるが、それぞれ年に3回交通安全教室を行っており、中身としては、交通ルールに関しての簡単なビデオ鑑賞。横断歩道の渡り方、信号機の見方、冬場の雪山の危険性などを子供たちに知ってもらう。

また、保育所では夏場の天気の良い日は散歩に出る。それぞれの保育園でコースを決めるが、危険個所の確認、保育士の行動の確認、お散歩マップでの危険個所の再確認をして散歩の実施を行っている。

これから夏休みに入るが、通学路だけではなくそれ以外のところでも飛び出しや交通ルールの順守など、改めて再確認してもらいたい。

赤平消防署長

富良野広域連合の上富良野から中富良野、富良野、南富良野、占冠と5市町村で活動している。

最近は携帯での119番通報が非常に多く、交通事故等に関しては、ほぼ携帯からのもので、一番困るのが場所の特定。

富良野市内、南富良野、占冠で携帯から119番すると富良野消防署にかかるようになっており一括統括している。中富良野、上富良野は。上富良野消防にかかる。中間地点に関しては、向かう方向により繋がる消防署が変わる。

自分のいる場所などはGPS機能等を使って確認してほしい。

先日、十勝岳で美瑛在住の人がかけた際、本来なら美瑛の管轄で本人も美瑛にかかっていると思っていたが、富良野方向を向いてかけた為富良野署にかかったことがあり、自分の位置は確認してもらいたい。

山口山部交通安全協会会長

道の期別運動に合わせて春、夏、秋、冬それぞれ実施しており、春は山部地区交通安全大会ということで住民を集め安全運転に対する意識向上を図っている。

夏は山部地区音楽パレードを実施し、地域住民の交通安全意識の向上を図っている。

また小中学校が夏休みに入る前に、地域ぐるみ旗波大作戦ということで小中学生、関係団体等で通過者への安全運転の向上を図っている。

同じく夏にライダー作戦ということで、8/9にキャンプ場で安全運転を呼びかけ、秋は通過者への啓発を実施している。具体的には毎年山部小学校の生徒が作った野菜を、渡して安全運転を呼び掛けている。

冬は会社、事業者訪問をし、飲酒運転撲滅の呼びかけをしている。

坂口交通安全指導員会長

指導委員会としては北海道統一行動、4期40日の参加運動の中で夏の期間が非常に指導する時期集中する。

昨年我々が出動した回数は、富良野だけに限るが延べ97回で、交通指導員全員が出動する場合もあるが、単独に選ばれた人だけが出る場合もある。

先ほど話した4期40日以外の話をさせてもらおうと、6月から9月に様々なイベントが開催され協力しているが、こういったことが無事故で終わって、素晴らしい富良野でありたいと願っている。

また、黄色い旗波作戦、夜間立哨、自転車の無料点検、飲酒運転根絶のPRなどを行っている。

忍穂安全運転事業主会事務局長

春の交通安全運動に伴い、横幕の提供と地域の安全運動の合同出動式の際、旗波作戦の啓発グッズとしてリフレクター2種類各600個と反射灯付LED事務局長 忍穂 ライト等を提供している。

私事だが、昨日出勤途中に逆走車に遭遇。他に車はおらず逆走車自体も気づいていないと思われた。若い女性だったが途中で気づいたが、どこでいつどのような事故が起きるかわからないので、気を付けないとならないと感じた。

菅野安全管理者協会会長

自動車学校に勤務しているので、その中から昨今話題になっている高齢者の事故について。

道内でも富良野の高齢者ドライバーは多く、昨年度約1,300名がうちの学校で高齢者講習を受けているが、今年になり団塊の世代の方が70歳代に入ってきて非常に増えている。

75歳になると認知機能検査を受けてもらうが、うちでは3つに分類していて、問題無し、少し認知機能の低下、認知機能の低下となっている。

大体の方は問題ないが、「少し低下」が全体の2割程度、「低下している」が0.8%位で、低下している場合には医者診断を受けてもらい、運転に支障があるとなれば免許取り消しとなる。

現状は年齢にはあまり関係なく、90歳でも問題ない人もいるし、75歳でもダメな人もいる。機能的に衰えている人や、気温の上昇などで疲労から体調を崩す人もいるので、周りから一声注意喚起をすることが事故防止になる。

鎌田富良野市連合町内会副会長

富良野市の町内会協議会としては、直接の事業は持ち合わせていない。

ほとんどの方が老人クラブに加入しているので、そちらの事業で行っていることがほとんど。私事だが、先刻大井係長からドライブレコーダーをつけてあなたの運転をしてみるよう提案があった。

一週間借りて、大井係長から90点に近いぐらいの出来だが大丈夫？との報告、自分では運転はうまいと思っていたが、今一度よく検証して注意したいと思う。

平沢会長

今回のドライブレコーダーの貸し出しは、富良野沿線を束ねている富良野地方交通安全協会が交通安全や自分の安全の為に役立ててもらうことを目的に始めたもの。今日また新しく借りたいというリクエストがあったと聞いている。個人的には、私も来週ものが届いて、前後につける予定。

皆さんもテストしてみたいと思ったら、一週間位、無料で貸し出しますので事務局まで連絡を。

長田東山地域連絡協議会理事

東山地区は人口が減っている。小中学生に関しては、スクールバスでの送迎があるのであまり心配はしていない。

高齢者が多いが、我々交通指導員ができる活動としては声掛けくらいかとおもうが、今週末、

地域のふるさと祭りがあるがビールも提供されるので声を大きくして、飲酒運転への啓発を行っていく。

高田子供会育成協議会副会長

富良野小学校に面した道路以外はスクールゾーンであり 7:30~9:00 は車両進入禁止なのだが、入ってくる人はけっこういる。

知り合いなどには話すが、より多くの人を知っていると守ると思うので、理解して広めてくれたら助かる。

あと、スキー場の関係だが、冬にスキーのまま歩道を滑り、登下校の小学生とぶつかって転倒するといったことがあった。そういったところも注意していきたい

有澤老人クラブ連合会長

老人の安全を最優先に考える団体で、活動としては、小中学生の朝の通学時間帯での交通安全の声掛け、同時に国道を通行する車両へ旗波作戦を行う。

北の峰老人クラブが中心となり明日やるが、皆さん熱心で大勢集まる。それに関連して、富良野市の交通安全大会や秋には高齢者クラブが主体となって交通安全講習会、パークゴルフ大会を開いている。いずれも参加者多数。

老人の痛ましい人身事故などに積極的に関心を持ってもらい、自分は絶対にならないと奮起して活動を行っている。

小野建設水道部長

交通安全対策として、東部で行っている歩道設置が2路線ある。一つは春日町のふらのバスの事務所前の西町通り、もう一つは東町の東雲通において、設置工事中。

またこれから、駅前で2路線程改良工事が始まる予定。工事に際しては安全に留意し交通安全につとめるので、皆さんも近くを通ったらご理解、ご協力をよろしくお願いしたい。

田澤委員

7・8・9月の事故が大変多い。その中で、観光客、外国人らのレンタカーが多い。

国道から一本裏道に入ると一時停止が多いが、左右は見ているのだろうが車は止まっていないのを見たことがある。出合頭の衝突事故につながるので、初心に戻った運転をしてもらえたら。

(質問者) 田澤さんは大きなハーレーに乗っておられる？

田澤委員 はい

(質問者) お仲間との交通安全対策などはありますか？

田澤委員 北海道ハーレー警ら隊というのがあります。

函館、苫小牧、などフェリーで来道する人への啓発、滝川での交通事故の慰霊祭、など色々な行事などに参加させてもらっている。

平沢会長

皆さん感じていると思うが10年くらい前まではバイクが全然来なくなった時期があった。

我々交通安全協会が、交通安全の小旗を観光名所で配ろうとしてもオートバイが全然おらず、何年間か自転車に渡したり観光の車に渡したりしていた。

団塊の世代が定年されたここ 10 年ほどは、オートバイが増えていると思う。

昨年 8 月麓郷でオートバイ事故があったが、普段は乗っておらず何十年ぶりかにレンタルバイクで運転した事故で、昔の感覚で年を取ってから乗ると、危ないと改めて感じた。

また、12 日にマルシェで飲酒運転啓発運動をやる。先ほどの話にもあったが、検挙されているのはほんの氷山の一角で、隠れている部分はまだあるのではないかと思う。

これから色々な所でビールパーティー等が催されると思うので、どうか皆さんの所属先では飲酒運転撲滅への呼びかけをお願いしたい。

交通安全協会としても、警察などの協力を得て毎年 4 月と 12 月の第一か第二の金曜日に市内 80 店舗の飲食店を飲酒運転根絶で回っている。この活動は 10 年ちょっと前に始めたが最初は店から嫌な顔をされた。

客じゃないので営業妨害とも言われたが最近はそのようなこともなく、飲酒運転撲滅ののれん、グッズ、ポスターを掲げているなど協力的だ。

店側で車で来たようだと感じたら、帰りの運転はしないよう声をかけたりしているようだ。

このような輪は広がっているが、まだまだ飲酒運転はあるようだと感じる。

富良野の場合は、農村地区など中心から離れた地域に住んでいる人がタクシーもなくなった時間まで飲んだ時にどうするのかなど。その時は、無理して帰らないで、街中の安いホテルなどを利用してほしい。

富良野交通安全協会としては、飲酒運転、裏通りの一時停止、を重点的にやっている。

また、明日から夏の交通安全週間が始まる。皆さんそれぞれの職場などでも、無事故で頑張っていたきたい。

本日はご協力ありがとうございました。

山下市民生活部長

これを持ちまして、令和元年度富良野市交通安全推進協議会の議案について全て終了とします。委員の皆様にはお忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。本日はありがとうございました。